

## 長い年月の末に(歩道橋の撤去)

231201

役場前の信号機の場所にあった**歩道橋撤去の工事**が進み、今朝は歩道が広がっていました。ここを通学路として通っていた人にとっては、とてもありがたいと感じているはずですが、歩道橋があることですれ違う際には、お互いに注意して通らねばならなかったし、見通しが悪くて危険な場面が多くあり、ちょっとした接触が起きてしまったり、不快な思いをしたりした経験もあったのではないのでしょうか。



歩道橋を設置した時代には、その必要性があったから設けたのだと思います。しかし、ある時期からそこを利用する人もほとんどいない状況が続いていたそうです。そのためこの歩道橋を撤去しようという動きは、10年以上前から続いていたそうで、地域の方が繰り返し、繰り返し、幸田町や県道の道路管理者である愛知県に訴え続けてくださっていたそうです。

しかし、「本当に歩道橋をなくなった際の安全性の確認」が十分でなかったり、「撤去工事費用が多額」であったり、その他いろいろな理由が重なっていて、なかなか実現しなかったと地域の方が教えてくださいました。とは言え、小中学生の通学路であり、高校生や地域の方の通学・通勤路でもあるため、粘り強い働きかけのお陰で今回ようやく撤去が実現したと聞きました。

**長い長い期間に渡る地域の方の地道な訴え、努力によって実現した安全性の確保であるという事を私たちは忘れてはいけません。**